



2022年4月28日

各位

会社名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード: 3762、東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 山崎 基貴
(TEL. 03-4405-7802)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月10日に公表した2022年3月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2022年3月期 連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,000	3,700	3,700	2,400	60.39
今回修正予想 (B)	36,510	3,730	3,720	2,370	59.65
増減額 (B-A)	3,510	30	20	△30	
増減率 (%)	10.6	0.8	0.5	△1.2	
(ご参考) 前期実績	30,928	3,583	3,406	2,301	57.92

※ 前回発表予想における基本的1株当たり当期利益は、2021年3月末時点の自己株式を除く期末発行済株式数により計算しております。(以下、1株あたり当期純利益についても同じ。)

2022年3月期 個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益※
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,500	2,700	1,850	46.55
今回修正予想 (B)	26,480	2,820	1,740	43.78
増減額 (B-A)	1,980	120	△110	
増減率 (%)	8.0	4.4	△6.0	
(ご参考) 前期実績	22,980	2,708	1,874	47.17

■修正の理由

2022年3月期における売上高は、既存事業のオーガニックな成長により連結業績及び個別業績ともに堅調に推移しました。個別業績については、継続的なセキュリティ投資の需要の高まりを背景に、情報セキュリティ関連製品等の売上げが堅調に推移し、計画値を約8%上回る見込みとなりました。

また、連結業績については、2022年2月に連結子会社化したPSP株式会社の業績の取り込みもあり、売上収益が計画値を約10.6%上回る見込みとなりました。

なお、連結業績における営業利益につきましては、2022年12月に予定している本社機能の移転に伴う費用について、日本基準の適用による「特別損失」ではなく、IFRS基準による「その他の費用」として計上されることにより、本業による業績とは非連動な影響が生じる見込みです。

以 上